

みずほCustomer Desk Report 2016/12/26 号(As of 2016/12/23)

【昨日の市況概要】

					公示仲値	-
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	117.52	1.0436	122.64	1.0255	1.2282	0.7219
SYD-NY High	117.58	1.0469	122.76	1.0281	1.2299	0.7227
SYD-NY Low	117.17	1.0427	122.40	1.0244	1.2230	0.7160
NY 5:00 PM	117.49	1.0456	122.54	1.0272	1.2282	0.7178
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)			10.855/11.63	△25RR	0.975	Yen Call Over
NY DOW	19,933.81	14.93	債券市場	日本2年債	-	-
NASDAQ	5,462.69	15.27		日本10年債	-	-
S&P	2,263.79	2.83		米国2年債	1.2016	0.9bp
日経平均	-	-		米国5年債	2.0245	▲0.9bp
TOPIX	-	-		米国10年債	2.5373	▲1.4bp
シカゴ日経先物	19,460	15.00	為替市況	独10年債	0.2210	▲3.9bp
ロンドンFT	7,068.17	4.49		英10年債	1.3450	▲2.7bp
DAX	11,449.93	▲6.17		豪10年債	2.8720	4.0bp
ハンセン指数	21,574.76	▲61.44		USD/CNH	6.9570	0.0080
上海総合	3,110.15	▲29.40		ドルインデックス	103.01	▲0.08
USDJPY 3M Vol	12.42	0.17%	商品市況	CRB指数	190.529	0.22
USDJPY 6M Vol	12.46	0.08%		NY金	1,133.60	2.90
EURJPY 3M Vol	11.95	0.21%		WTI	53.02	0.07
EURJPY 6M Vol	13.48	0.02%		Dubai Spot	51.45	0.31

アジア	アジア時間のドル円は117.52レベルでオープン。この日は東京市場が休場であることに加え、クリスマス休暇を控えて世界的にも市場参加者が少ない中、動意に乏しい展開となり、狭いレンジ内での取引となった。特段目立った材料もなく、117円台半ばで揉み合い推移した後、クリスマス休暇前のポジション調整かとみられる動きから一時117.30まで下落。結局、117.35レベルでロンドンに渡った。(香港14:30)
ロンドン	ロンドン市場も全般的に動意薄の展開となった。ドル円は117.35レベルでオープン。英国を含めた欧州の主な国は翌日から27日(火)までクリスマス休暇となるため市場参加者少なく、終始117円台前半で小幅推移し、117.38レベルにてニューヨークへ渡った。ポンドドルは1.2289レベルでオープン。英7-9月期GDP(確報値)は前年比2.2%増(予想2.3%増)と予想比若干弱かったものの、以前より底堅い成長が確認されてたことや市場参加者が少なかったこと等を背景に影響は限定的。1.2266レベルにてニューヨークへ渡った。(00531 444 178 ロンドン・トルジャー 西海)
ニューヨーク	海外時間に「独大手銀行が住宅ローンをめぐる米司法省の調査について72億ドルの支払いで決着した」「ベルリンでのテロ容疑者、イ列ア・ミラノで射殺」との報道が報じられたが、市場への影響は限定的。クリスマス休暇を控え流動性が低下する中、ドル円はポジション調整と思われるドル売りフローもあり、高値117.58からじり安の推移となり、117.38レベルでNYオープン。朝方特段材料の無い中、安値117.17まで下落。しかし、積極的に下値を追っていく展開とはならず、この水準では下げ渋った。その後は動意に乏しい推移となったが、マイクス圖で推移していたダウがクロス前にブラシに転じたこともあり、ドル円は117.49まで上昇し、117.49レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.0448レベルでNYオープン。流動性に欠く中、700主体の推移となり安値の1.0427まで下落。その後、高値1.0469まで上昇するが、上値を追う展開とはならず1.0450付近に値を戻した。その後、新規材料に欠く中、ユーロドルは同水準で動意の乏しい推移となり、1.0456レベルで海外市場に渡った。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 山下・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	独	Event	結果	予想
12月23日	16:00	独	GfK消費者信頼感	1月 9.9	9.9
	18:30	英	GDP・確報値(前期比/前年比)	3Q 0.6%/2.2%	0.5%/2.3%
12月24日	0:00	米	新築住宅販売件数	11月 592K	575K
	0:00	米	ミシガン大学消費者マインド(確報値)	12月 98.2	98.0

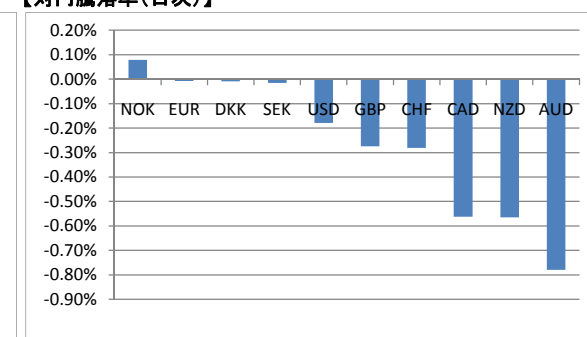
【本日の予定】

Date	Time	日	Event	予想	前回
12月26日	8:50	日	日銀金融政策決定会合議事要旨	-	-
	13:00	日	黒田日銀総裁講演	-	-
	-	欧米	休日(クリスマス)	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	116.50-117.50	1.0400-1.0500	122.00-123.00

【マーケット・インプレッション】

先週末の海外市場は、東京市場が休場の中、アジア時間のドル円は前日の米GDP確報値の上方修正を受けて、底堅い展開で117円後半からスタートも、海外市場に渡ると、クリスマス休暇を前に市場参加者も少なく、発表された米ミシガン大学消費者指数・新築住宅販売(2008年以降で2番目に高い水準)共に市場予想を上回る数字にも反応薄で、ドルロングの利益確定による売りに117円前半まで下押しで引けた。本日はクリスマスの振り替え休暇で、主だった市場は東京のみとなるため、市場のliquidity低下は避けられず、117円を挟んだ動意ない動きになると予想する。